

第1回 新城地域協議会 会議録（要約）

日 時	平成26年4月21日（月） 午後7時 ～ 午後8時20分
場 所	旧新城市民体育館1階 第1会議室
出席者	委員22人（欠席者1人） 事務局 7人
傍聴人数	4人
次第	<p>1 開会</p> <p>2 新委員の辞令交付</p> <p>3. 議事</p> <p>（1）新城地域協議会の年間スケジュールについて</p> <p>（2）地域活動交付金審査基準について</p> <p>4. その他</p>
3 議事（1）新城地域協議会の年間スケジュールについて	<p>平成26年度新城地域協議会日程</p> <p>第2回 平成26年5月23日 金曜日 午後7時から</p> <p>第3回 平成26年6月 1日 日曜日 午後6時から</p> <p>第4回 平成26年7月10日 木曜日 午後7時から</p> <p>※予備日 平成26年7月15日 火曜日 午後7時から</p> <p>第5回 平成26年8月26日 火曜日 午後7時から</p> <p>第6回 平成26年9月24日 水曜日 午後7時から</p> <p>第7回 平成27年1月20日 火曜日 午後7時から</p> <p>第8回 平成27年2月17日 火曜日 午後7時から</p> <p><主な意見等></p>
会長	<p>地域自治区予算の検討など最終決定は全員になりますが、詳細部分の検討などでの分科会の設置を視野にやっていくのはどうかと考えております。改めて検討していただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。また、昨年度は空き家対策について市長から諮問がありました。今年度もこうしたことが考えられます。そうなりますと、全体スケジュールとは別に会を重ねることになる場合もあります。</p>

3 議事（2）地域活動交付金審査基準について

前回の検討を基に事務局からのたたき台として出された公益性3項目、実現性4項目、期待度3項目について検討した結果、次のとおり審査項目を決定した。また、審査における採点方法にトリム平均を採用するかについては、採用しないこととし、審査員が審査できる申請の範囲については、審査員の申請団体の活動への関与について自己申告で審査を辞退することとなった。

平成26年度新城地域自治区地域活動交付金審査項目

公益性

- ・地域にとって必要な事業であるか。
- ・地域住民の理解が得られているか。
- ・特定の個人や団体の利益にとどまらず、多くの住民に利益を提供するものか。

実現性

- ・実現可能な方法、スケジュールで計画されているか。
- ・適正な収支計画となっているか。
- ・自ら考え、自ら実践する事業か。
- ・関係機関・団体、所有者等との調整がされているか。

期待度

- ・地域の課題解決や活性化につながると考えられるか。
- ・地域の人材育成につながると考えられるか。
- ・事業の効果によるその後の展開が期待できるか。

トリム平均の採用について・・・不採用

審査員の審査の辞退について・・・自己申告による。

<主な意見等>

委員	トリムで審査した場合にどのような結果になるかというのは検証しましたか。
事務局	データとしては検証していませんが、去年の新城地域自治区での審査結果を見た感じでは、トリムにしてもそれほど変わらない結果になるのではないかと考えています。
会長	トリムというのは、人数が多いところを削ってもそれほど意味はないのではないですか。委員が10人未満くらいのところで、極端なものを削るということではないかと思えます。
会長	無用な誤解を招くということで、それぞれ関わりのある場合は辞退していただくという自己申告の形でいかがですか。

4 その他

事務局から、地域自治区予算の執行と地域活動支援員の配置について説明した。

【終了】